

DO FOR OTHERS
150TH
ANNIV.



MEIJI GAKUIN
UNIVERSITY
明治学院大学

マスコミ関係各位

2010年9月22日

明治学院大学 心理学部公開講座

教育とこころ ―教科と心の育ち方を考える―

近年、教育の関心は、受験のための学力に偏り、ともすれば人格の形成や社会的な自立支援といった学校教育の本来の目的が見失われがちです。

本講座では、「子どものこころの育ち」という視点から、改めて教科教育の意義や可能性を探ります。

明治学院大学心理学部「教育発達学科」は「子どものこころを理解し、支える」ことのできる人材養成をめざし、本年4月スタートしました。今回の連続公開講座では、本学科の専任教員（講師）と心理学部専任教員（コメンテーター）が協同し、各々の研究知見から、「教育とこころ」をテーマとした教科教育における子どものこころの育ちについて、重層的かつ専門的に捉えます。具体的には、算数と音楽、絵画、本、スポーツを手がかりに、子どものこころの成長に果たす教科の役割や可能性を探ります。

本講座の開設は、学校教育の可能性や豊かさを原点に立ち返って再発見しようとする、明治学院大学心理学部のエキスパート集団ならではの新たな、そして大いなる挑戦でもあります。

教員および学齢期の子どもを持つ保護者、子どもに関心のある方々にぜひご参加いただき、皆様とともに、新しい教育のあり方を考えてゆきたいと考えます。

●内 容：各回とも14:00～15:30(開場13:30) 司会:長谷川康男 准教授 ※詳細添付あり

①10月2日(土)「算数と音楽の出会い ―幅広いこころの育成をめざして―」

講師:辻 宏子 准教授・水戸博道 教授/コメンテーター:岩男卓実 准教授

②10月9日(土)「子どもとひらく読書の世界 ―本に手を伸ばしたくなるひと工夫―」

講師:岩辺泰史 教授/コメンテーター:野村信威 専任講師

③10月16日(土)「絵に見る子どものこころ」 講師:新井哲夫 教授/コメンテーター:佐野直哉 教授

④10月23日(土)「スポーツはこころを育てるか」 講師:出井雄二 准教授/コメンテーター:阿部 裕 教授

●対 象：教員および学齢期の子どもを持つ保護者の方、子どもの教育に関心のある方

●場 所：明治学院大学 白金キャンパス 本館1451教室(東京外口「白金台駅」徒歩8分) ※お車でのお越しはご遠慮ください。

●参加費：無料(定員50名)

●申し込み方法：開催前日までに、下記の内容を明記の上、E-mailまたはFAXしてください。

件名:「心理学部公開講座申込」①お名前②住所③連絡先電話/FAX④希望する回、およびテーマ

●お問合せ先：明治学院大学心理学部共同研究室 Tel03-5421-5522(直通)/FAX03-5421-5523/educchild@psy.meijigakuin.ac.jp

取材のお問い合わせは…

明治学院大学 広報室

担当:石井、村上

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 Tel:03-5421-5165(直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp

http://www.meijigakuin.ac.jp

2010.10.2/10.9/10.16/10.23

心理学部

公開講座 教育とこころ

—教科と心の育ちを考える—

「子どものこころを理解し、支える」ことのできる人材養成をめざす「教育発達学科」が、明治学院大学心理学部に、この4月からスタートしました。

そこで心理学部の公開講座の一環として、本学科の専任教員による「教育とこころ」をテーマに、教科とこころの育ちを考える4回の連続公開講座を行います。算数と音楽のジョイントや、本、絵、スポーツを手がかりに、こころに響き、こころを育み、こころをつなぐ、あたらしい教育のあり方を皆さんとともに考える機会にしたいと思っています。

1. 開講日及び内容 *各回とも14時～15時30分(開場:13時30分) 司会:長谷川康男 准教授(教育発達学科)

回	期日	テーマ	講師(教育発達学科教員)	コメンテーター(心理学科教員)
1	10月 2日(土)	算数と音楽の出会い—幅広いこころの育成をめざして—	辻 宏子 准教授 水戸博道 教授	岩男卓実 准教授
2	10月 9日(土)	子どもとひらく読書の世界—本に手を伸ばしたくなるひと工夫—	岩辺泰史 教授	野村信威 専任講師
3	10月 16日(土)	絵に見る子どものこころ	新井哲夫 教授	佐野直哉 教授
4	10月 23日(土)	スポーツはこころを育てるか	出井雄二 准教授	阿部 裕 教授

2. 対象 教員及び学齢期の子どもを持つ保護者の方、子どもの教育に関心のある方

3. 参加費 無料(定員50名。定員になり次第締め切らせていただきます。)

4. 会場 明治学院大学白金キャンパス 本館1451教室

5. 主催 明治学院大学心理学部

6. 後援 東京都港区/港区教育委員会

7. 受講申し込み方法

開催日前日までに、E-mailまたはFAXで、下記の心理学部共同研究室宛にお申し込みください。申込用紙は、心理学部オリジナルサイト<<http://psy.meijigakuin.ac.jp/>>からダウンロードできます。

また、E-mail、FAXで直接申し込まれる場合は、件名を「心理学部公開講座申込」とし、「①お名前(複数名での参加の場合は全員分のお名前をお書きください)」「②住所」「③連絡先電話/FAX番号」「④参加を希望する回およびテーマ」を明記してください。

8. その他

*大学および近隣に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

<お申込み・お問合せ先>

明治学院大学心理学部共同研究室

TEL:03-5421-5522 FAX:03-5421-5523

E-mail:educchild@psy.meijigakuin.ac.jp

明治学院大学心理学部教育発達学科

教育とこころ—教科と心の育ちを考える—

公開講座へのお誘い

心理学部長 井上孝代

近年、教育への関心は、受験のための学力に偏り、ともすれば人格の形成や社会的な自立の支援といった学校教育本来の目的が見失われがちです。そこでこの度、「子どものこころの育ち」という視点から、改めて教科教育の意義や可能性を探るべく4回の連続公開講座を企画しました。

5人の講師は、いずれも教員養成や小学校教育の現場で、教科教育の研究、実践に携わってきた教科教育のエキスパートです。くわえて、本講座では、教科教育の問題にとどまらず、教科教育のエキスパート(講師)と心理学のエキスパート(コメンテーター)との共同作業により、教科教育における子どものこころの育ちを重層的かつ専門的に捉えようとしています。

すなわち本講座は、子どものこころの成長に果たす教科の役割や可能性を探ろうとする試みであり、同時に学校教育の可能性や豊かさを原点に立ち返って再発見しようとする、明治学院大学心理学部のエキスパート集団ならではの新たな、そして大いなる挑戦でもあります。



講師からの一言

《第1回 算数と音楽の出会い》

算数と音楽。最も対極的なところにある教科だと思われがちですが、実はこの2つの教科、意外と多くの共通点を持ち得る教科なのです。たとえば、私たちが聴いている音のさまざまな特性は、数学的に説明することができる物理現象です。また、さまざまな様式の音楽の中にも、その仕組みを数学的な理論に根ざしているものがいくつかあります。

2つの教科の共同の可能性を探り、物事の本質を感じることでできる幅広いこころの教育を提案します。



辻宏子 准教授(左), 水戸博道 教授(右)

《第2回 子どもとひらく読書の世界》

今年は「国民読書年」です。出版の量では世界一とも誇る日本ですが、読書量となるとさみしいかぎりです。子どもたちもスケジュール帳を片手に追い立てられるように過ごす毎日です。

「読みなさい」と言う前に、「その本、読んでみたいな」と手を伸ばしたくなるような楽しいひと工夫ができないでしょうか。わいわいと仲間と考える「読書のアニメーション(楽しみ)=10冊プラス1(one)」を経験してみてください。



岩辺泰史 教授

《第3回 絵に見るこころのこころ》

私たちは日常気軽に使っている「子ども」という言葉には、たいへん広い意味が含まれています。なぜなら、この言葉は、生まれたばかりの新生児から成人前の若者まですべてカバーしてしまうからです。

子どもの幅広い発達の段階と絵の表現にはどのような関係があるのか、子どもが絵に向かう姿勢や態度は、発達とともにどのように変化していくのか、幼児から思春期までの子どもの絵を見ながら、絵に託された子どものこころを探ります。



新井哲夫 教授

《第4回 スポーツはこころを育てるか》

「スポーツをやれば健全な精神やスポーツマンシップ、フェアプレイの精神が育つ」。何となく世間一般で思われていることです。しかし、はたして本当にそうなのでしょうか？勝利の陰には、様々な葛藤やチーム内での争い、勝てばいいという勝利至上主義、等の問題が隠されています。そこで、「スポーツ」と「学校での体育授業」の違いを通して、「スポーツはこころを育てるか？」という問いかけに答えていきます。



出井雄二 准教授